

# 健康薬学コース実習・演習

Externship of Health Sciences

コース科目 5年／前・後期 10単位 選択必修科目

科目責任者 石井 一行 (衛生化学教室)

## ■ 教育目的

環境衛生、食品衛生関連の公的研究所などの施設における業務内容を学び、また、その業務内容を実際に経験することにより、環境・食品衛生関連分野の検査、試験法の原理と意義、検定業務の実際を修得し、問題解決能力を養う。

## ■ 学習到達目標

1. 環境衛生、食品衛生関連の分野の試験研究機関などの業務内容を理解する。
2. 専門分野の研究内容を理解し実験方法・技能を習得する。
3. 調査・研究に対する態度を習得する。

## ■ 準備学習（予習・復習）

予習：実験の課題に対し配布したプリントや論文等を精読し、実験指導者と打ち合わせをしておくこと

復習：実験結果を踏まえ考察を加えて、実験指導者、担当教員とディスカッションをする

## ■ 授業内容

No.	項目	授業内容	SBO コード
1	事前学習・演習	公的研究機関の業務及び研究内容の予習、研究機器のオペレーターの習得、PC 講習	
2	実習	3ヶ月各研究施設での調査・研究 3回の経過報告会	
3	事後学習	研究報告会、研究論文の提出	

## ■ 授業分担者

石井 一行 (責任者)、池田 玲子 (副責任者)、小笠原 裕樹、兎川 忠靖、永山 敏廣、日堂 修、鈴木 俊宏、大山 悦子

## ■ 成績評価方法

実習の出席状況 (60%)、客員講師の評価 (20%)、報告会 (10%)、実習報告書 (10%) で総合評価する。